

質 疑 一 般 質 問



はしもとかずみ
橋本一実 議員

熱海市民クラブ
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(副委員長)
広域行政推進特別委員会

物価高騰対策について シニアの活躍の場について

質問 物価高騰対応重点支援事業は、住民税均等割非課税世帯1世帯当たり3万円、並びに当該世帯の18歳以下の子ども1人当たり2万円を支給する経費が追加補正されている。国の方針とは言い、この程度の負担軽減で市民の不安感、閉塞感を払拭できる措置と言えるのか。物価高騰の影響は、市民が等しく受けていると思うが、その対策は。

答弁 給付金額の妥当性については、支給

対象となる非課税世帯においても所得や世帯構成、生活環境が様々で物価高騰の影響も異なるため妥当な金額を判断するのは難しい。市民全員に対策するべきについては、本件は特に影響の大きい低所得世帯を対象とした。

について本市の今後の取

質問 他都市では、高齢者のニーズと企業の求人とのミスマッチ解消の取組を進めている。シニア世代の活躍の場をさらに広げるため、雇用とのマッチングについて本市の今後の取

組を伺う。
答弁 市としてもシニアの就労などを支援するため、県の事業を活用したシニア向けセミナーを開催した。ハローワーク三島や熱海温泉ホテル旅館協同組合、介護事業者等、12の団体による仕事紹介や個別相談を行った。参加者には1時間から働くことができる短時間勤務が可能な求人情報が掲載されている観光経済課の人材サポートサイト「もしあた」のチラシも配布した。

その他の質問項目

- 熱海市火葬場の災害復旧
- 渚地区第4工区整備事業

2月定例会質疑・一般質問の様子は
こちらから



熱海駅前渋滞緩和策について 防災士の育成について

質問 熱海駅前渋滞について、まずは関係団体から「渋滞を何とかしても緩和したい。そのためには多少の痛み分けも必要」という認識が必要。関係機関による会議も大切だが、市民からの緩和策アイデアにも耳を傾ける考えはないか。

答弁 市民の方から個別にいただいた意見についてもしっかりと受け止め、必要性を判断した上で、懇話会の場などで提案していきたい。

質問 産官学民が連携した全世代型防災教育の先進地である愛媛県松山市では防災士の育成にも熱心に取り組んでいて、市長の英断で防災士の資格取得経費が全額補助になったそうだが、防災士資格を全額無料で取

得するためには、自主防災組織から推薦してもらううえで、地域で育てた防災士はその後も地域に深く携わっていく。本市では防災士を育てることの重要性をどの程度考えているか。

答弁 社会の様々な場で防災力を高める活動が期待される防災士の資格を有する市民が増える事は有益である。しかし、資格取得には講座受講費用、時間等の負担が伴うので、まずは興味を持ち取得への意欲を持つてもらえるよう自主防災会等と連携しながら啓発していく。

要望 防災士は大切だと心得るなら、その費用分だけでも市で負担できないのか。検討してほしい。

得るためには、自主防災組織から推薦してもらううえで、地域で育てた防災士はその後も地域に深く携わっていく。本市では防災士を育てることの重要性をどの程度考えているか。



せんみょうじ
泉明寺みずほ 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊
◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

- 伊豆山土石流災害からの復旧・復興
- 男女共同参画

2月定例会質疑・一般質問の様子は
こちらから

